

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

VISION

世界を変える、そのイノベーションのそばに。

国内IoT市場ユーザ
10兆1,653億円IoT市場成長率
8.0%MEEQ SIM月額
143円MEEQグローバルS
180国・地域

② 中長期の経営戦略

1. 契約回線数の拡大

大口顧客獲得とプル型営業・企業アライアンスで回線拡大。非通信事業者の取込みも推進。

3. IoTビジネスのエントリーハードル引…

ビジネスサポートプラットフォームで顧客課題を解決。企業アライアンスで業界特有の垂直的ソリューション開発。

2. 実質売上総利益率の維持

IoT/DXプラットフォームとMVNEサービス同時展開による帯域有効活用で高水準利益率を確保。

4. IoT周辺領域の拡大

多様な産業企業とアライアンス。MEEQデータプラットフォーム、MEEQ AI等で周辺領域強化。

③ 対処すべき課題

① インターネット接続サービスの環境変化対応

- ・ 固定回線から5G・6G等モバイル通信へのシフト加速に対応する事業開発
- ・ 市場環境変化に対するスピーディな対応と戦略投資の実行

② IoT・AI市場における新ビジネス対応

- ・ 生成AIの普及に対応し、通信とAI技術の連携を活用した新ビジネス創出
- ・ 国内外パートナー企業との連携充実による市場機会の獲得

③ 接続料下落への対応と財務基盤強化

- ・ モバイル通信以外のIoT周辺領域サービス拡充による販売単価下落対応
- ・ 費用対効果検討による継続的なコスト見直しと財務基盤強化

面接で使えるポイント

- ・ IoT市場の2023～2028年CAGR8.0%成長に対応し…
- ・ 180の国・地域で利用可能なMEEQグローバルSIMや、データプラットフォーム・MEEQ AIでIoT周辺領域を拡大して…
- ・ MVNO市場で非通信事業者の参入増加に対応し、ビジネスサポートで企業のIoT導入ハードルを引き下げている

証券コード 332A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
72億円営業利益率
18.1%財務健康度
80点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 56.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
801万円

情報・通信業内 100位/592社

平均年齢
37.3歳

情報・通信業内 343位/593社

平均勤続
2.7年

情報・通信業内 553位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

情報・通信業に属する上場企業で、直近期の連結売上は60億円

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・営業利益率18.1%と高い収益性

・財務健康度80点と財務基盤が健全

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

参考：【通期決算発表】ミーク株式会社：IoTサービス事業者及び

